

申込記入例

- ① 催し名・コース
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は返信用の宛名面にも郵便番号・住所・氏名を記入

※原則①～⑤を全て記入
 ※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・学校名を記入
 ※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項を記入
 ※原則1人1枚

申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要) 〇〇〇課〇〇〇係

感染防止にご協力をお願いします

発熱・呼吸器症状などがある場合

板橋区新型コロナ健康相談窓口
 ☎4216-3852(平日、9時～17時)

東京都発熱相談センター
 ☎5320-4551・☎5320-4411・☎6258-5780・☎5320-4592
 (いずれも24時間)

東京都発熱相談センター医療機関案内専用ダイヤル
 ☎5320-4327・☎5320-5971・☎5320-7030(いずれも24時間)

体験・観賞

星を見る会

▶とき=3月18日(土)18時～19時30分 ▶内容=星空解説(プラネタリウム)・観望会(板橋区平和公園、晴天時のみ) ▶対象=小学生以上(小学生は保護者同伴) ▶定員=50人(抽選) ▶ところ・申込・間=3月7日(必着)まで、往復はがき(1申込5人まで)で、教育科学館(〒174-0071常盤台4-14-1) ☎3559-6561(月曜休館) ※申込記入例の項目と参加人数を明記 ※同館ホームページからも申込可



こどもアトリエ

▶とき=3月19日(日)、10時～12時・14時～16時、各1回制 ▶内容=好きなおもちゃを主人公にした絵本作り ▶講師=翻訳家 ふしみみさを ▶対象=3歳～小学生とその保護者 ▶定員=各回12組(申込順) ▶費用=1組1000円 ▶持物=好きなおもちゃ1つ(ぬいぐるみ・ミニカーなど) ▶ところ・申込・間=3月4日(土)朝9時から、電話で、区立美術館 ☎3979-3251(月曜休館)



グリーンカレッジホールの催し

フラダンス教室

▶とき=4月7日～7月のうち8日間、13時30分～15時 ▶講師=フラダンスインストラクター 片桐由美 ▶対象=区内在住・在勤で、フラダンスサークル未加入者 ▶費用=4000円



鉛筆画講座(ステップアップコース)

▶とき=4月21日～来年3月のうち12日間、13時～15時 ▶講師=鉛筆画家 つだなおこ ▶対象=区内在住・在勤で、鉛筆画経験者 ▶費用=7200円



【いずれも】

※各金曜 ▶定員=20人(申込順) ▶ところ・申込・間=3月4日(土)朝9時から、直接または電話で、グリーンカレッジホール ☎3960-7701

水族館の仕事体験

▶とき=3月28日(火)・29日(水)、各1日制、13時30分～16時 ▶内容=餌やり体験など ▶対象=小学3年～中学生 ▶定員=各日8人(抽選) ▶費用=入館料 ▶ところ・申込・間=3月13日(必着)まで、はがき・FAX・Eメールで、熱帯環境植物館(〒175-0082高島平8-29-2) ☎5920-1131 ☎5920-1132 nettaikan@seibu-la.co.jp(月曜休館) ※申込記入例の項目と希望日を明記

講座

フレイルチェック測定会

▶とき・ところ(各1日制)
A 4月11日(火)・・・高島平区民館
B 4月28日(金)・・・グリーンホール1階ホール
 ※13時30分～16時
 ▶内容=講義「フレイル予防」・フレイルチェック・体力測定 ▶対象=区内在住の50歳以上で、要介護認定を受けておらず、半年後に行う同測定会に参加できる方 ※過去に参加した方を除く。 ▶定員=**A** **B**各20人(抽選) ▶申込・間=**A** 3月22日 **B** 4月7日(いずれも必着)まで、はがき・FAX・Eメールで、長寿社会推進課シニア活動支援係 ☎3579-2376 ☎3579-2309 ki-senior@city.itabashi.tokyo.jp ※申込記入例の項目と生年月日、希望日(**A**または**B**)を明記。

美術史講座

▶とき=3月26日(日)14時～15時30分 ▶内容=講義「ポール・セザンヌ」 ▶講師=美術史家 森耕治 ▶対象=中学生以上 ▶定員=30人(申込順) ▶ところ・申込・間=3月11日(土)朝9時から、直接または電話で、小茂根図書館 ☎3554-8801(第3月曜・月末日休館)



社会福祉協議会 ご案内

ぬくもりサービス協力会員募集説明会

地域住民による支え合いのサービス(1時間あたり700円からの謝礼あり)で、家事や外出の付き添いなどを行う協力会員を募集します。
 ▶とき=3月30日(木)14時～15時30分 ▶ところ=徳丸地域センター ※当日に会員登録をする場合は必要な持ち物あり。詳しくは、お問い合わせください。 ▶申込・間=3月6日(月)朝9時から、電話で、ぬくもりサービス ☎3964-1185

生活支援員募集説明会

高齢者・障がいがある方に福祉サービスの利用援助などを行う生活支援員を募集します。
 ▶とき=3月29日(水)14時～15時 ▶ところ=消費者センター ▶申込・間=3月20日(月)まで、電話で、権利擁護いたばしサポートセンター ☎5943-7070

いたばしのヒトビト

私は25歳の時、当時の成増公民館で二代目若松若太夫の口演を聴き、心を動かされ入門し、説経浄瑠璃の手ほどきを受けました。現在は、主に郷土芸能伝承館での独演会の開催や、成増アクトホールで20年以上続いている説経浄瑠璃鑑賞会への出演などの活動をしています。

説経浄瑠璃は哀感の芸術と言われていています。古典的なものなので、言葉や意味がわかりづらいかもしれませんが、ぜひ、一度聴いていただき、語り物芸能の奥深さを感じてもらえたらと思います。



都指定無形文化財・区登録無形文化財「芸能」保持者

三代目 若松 若太夫さん

区登録無形文化財

演劇・音楽などの古くから伝わる技術の中から、板橋区文化財保護条例に基づき保存に努めるべきものを文化財として登録しています。

説経浄瑠璃

説経節は、僧侶が庶民に教典を説いた「説経(教)」が芸能化し、江戸時代に語り物芸能として流行したものです。明治～昭和に初代若松若太夫が活躍したのち、二代目がその芸を受け継ぎ、現在は三代目が活動しています。

